

令和2年4月23日(木)、沖縄県公安委員会定例会において、沖縄県警察から次の事項について報告があり、これを受けて審議等を行いました。

—— 今週のトピック ——

警察から、「児童虐待防止に関する県警察と児童相談所との人事交流について」の報告がありました。

1 質疑等

(1) 「令和2年第2回警察署長会議」の開催結果について

警務部から「令和2年第2回署長会議を開催し、県警察の重点的に取り組むべき課題や取組方針等について意思統一及び情報共有を図った。今回、新型コロナウイルス感染症が拡大する中、開催方法を見直し、映像配信(ライブ映像)で行ったところ、警察署長からは、本部長の訓示など画面を通して明瞭に視聴することができたとの反応があった。」旨の報告を受け、委員から「感染症対策からライブ映像配信となったが、警察本部と警察署の間における意思統一と情報共有をしっかりと行い、治安維持確保に向け業務推進をお願いします。」旨の意見がありました。

(2) 宜野湾警察署に対する犯罪被害者支援業務に関する警察庁表彰「警察庁長官官房審議官(犯罪被害者等施策担当)賞」について

警務部から「宜野湾警察署は、公益社団法人沖縄被害者支援ゆいセンターの財政的支援について他府県警察の模範となる取組等(Tシャツ制作販売企業の賛助会員の加入、販売代金の一部寄附、総額246,000円)を行ったところ、広く県民に犯罪被害者支援の理解と共感の醸成に寄与したとして、警察庁長官官房審議官賞を受賞した。本年4月9日には本部長による表彰伝達がなされた。」旨の報告を受け、委員から「全国の模範となる取組で大変誇らしく思う。民間を含めて被害者支援に取り組んでいくことが重要。更なる工夫をお願いします。」旨の意見がありました。

(3) 令和2年度警察学校初任科各課程入校式の挙行について

警務部から「今期の初任科各課程の入校式については、本年4月3日、新型コロナウイルス感染リスクを軽減するため、式典の簡略化、感染リスク(3密)を避ける措置等を講じた上で挙行した。」旨の報告を受け、委員から「入校後の学校生については、新型コロナウイルス感染症に集団感染しないよう管理を徹底し、教養・訓練には細心の注意を払うとともに、校外への外出後の感染防止対策にも取り組んでいただきたい。」旨の意見がありました。

(4) 児童虐待防止に関する県警察と児童相談所との人事交流について

生安部から「急増する児童虐待事案に対応するため、県や児童相談所と緊密に連携して、児童虐待に関する情報を共有し、必要かつ適切な措置を講じることで、より実効性のある児童虐待対策を推進するため、本年4月1日から2年間、警察から県・児童相談所へ

警部1名(出向)、警部補2名(派遣)、県・児童相談所から警察へ児童福祉司1名、児童心理士1名の2名を配置した。」旨の報告を受け、委員から「それぞれ行政組織の目的達成の違いから、児童に対する対応の判断にも多少の違いがあると感じている。人事交流により、より相互理解が深まることで個別事案で危険度の判断に関して積極的な対応がなされることを期待する。」旨の意見がありました。

- (5) 本島中部一帯における窃盗グループによる侵入窃盗等事件の検挙【沖縄署・宜野湾署・嘉手納署・捜三課共同捜査班】

刑事部から前記事項について報告を受けました。

- (6) 交通特別研修員の指定について

交通部から「本年度から警部補の階級にある交通警察官の中から交通特別研修員として1名を選考し、警察本部や警察署における実務等を通じて、交通警察全般にわたる知識、経験及び執行力を備えた優れた交通幹部を育成することを目的に正式運用を開始した。」旨の報告を受け、委員から「専門分野の研修員制度は、組織の人材育成の考え方として非常に良い取組である。今後、研修員の人数を検討して、交通警察の幹部を育成していただきたい。」旨の意見がありました。

- (7) 令和2年春の全国交通安全運動の実施結果について

交通部から「令和2年4月6日から15日までの間に実施した春の全国交通安全運動の期間中における、交通事故発生状況は人身事故74件(前年比－22件)、指導取締り状況は総検挙数1,932件(前年比－878件)といずれも前年比を下回った。新型コロナウイルス感染症対策のため、各種イベント、開始式等は自粛したが広報啓発活動、街頭活動は継続して取組を実施した。」旨の報告を受け、委員から「あらゆるところに新型コロナウイルス感染症の影響を感じる。今後は、今回の例を参考として様々な施策の見直しの機会と捉えて、社会の変化に柔軟に対応した取組を検討するとともに引き続き交通安全の確保に努めていただきたい。」旨の意見がありました。

- (8) 緊急事態宣言対象区域拡大等を受けた新型コロナウイルス感染症に対する警察措置等について

警備部から「4月20日に沖縄県による緊急事態宣言が発出され、4月22日には、沖縄県実施方針を策定された。主な警察措置は、繁華街における警戒活動の強化、運転免許センター等の一部業務の休止、道路使用許可申請時の要請、医療従事者への支援、各種給付制度に絡む詐欺等の抑止や取締り、休業中の店舗、子供のみが在宅している住居への窃盗事件などに対する警戒活動の強化等である。」旨の報告を受け、委員から「現時点、これだけ広く活動する警察官の中に感染者が出ていないことは評価できる。これからは感染拡大が予想される中、警察官だけでなく警察官を支える御家族も含めての感染防止を行い、警察措置を継続していただきたい。」旨の意見がありました。

- (9) 令和2年度機動隊新隊員警備訓練の実施について

警備部から「令和2年4月1日から4月14日までの間、今年度新隊員となる隊員38名に対し、警備部隊の中核としての自覚、技術の習得、基礎体力の向上を図り、あらゆる現場で活躍できる真に精強な機動隊員を育成するため、新型コロナウイルス感染防止措置を講じた上で、大楯操法、部隊規制要領、レスキュー訓練など集中した警備訓練を実施した。」旨の報告を受け、委員から「様々な警備現場における機動隊員の活躍に期待している。厳しい内容の訓練と推察されるが、隊員の体調など考慮した上で訓練を実施してください。」旨の意見がありました。

2 本部長総括

本部長から「新型コロナウイルス感染症の拡大により、不安を抱える県民も多く、社会的不安や経済的不安から、県内の治安が揺らぐことのないよう犯罪の抑止と取締り等対策に万全を尽くします。」旨の総括がありました。

3 決裁・報告等(7件)

警備部

- ・ 警備情勢について
- ・ 援助要求(特別派遣部隊)の取下げについて

警務課

- ・ 令和元年度留置施設に対する実地監査の実施結果について

監察課

- ・ 法定苦情の対応方針について

総務課

- ・ 公安委員会宛て苦情の処理報告について
- ・ 公安委員会定例会会議録の作成について
- ・ 公安委員会会議録のホームページ掲載について

4 決定・裁定(1件)

運転免許課

- ・ 自動車運転免許の行政処分について